

地蜂とミツバチ

—美濃屋流の考え方—
【地・蜜・同・蜂】

地蜂の養蜂技術確立



地蜂

冬眠

社会性

強制営巣
誘導営巣

営巣のシステム化

ミツバチ

フォーカス

休眠

躯体

巣作り

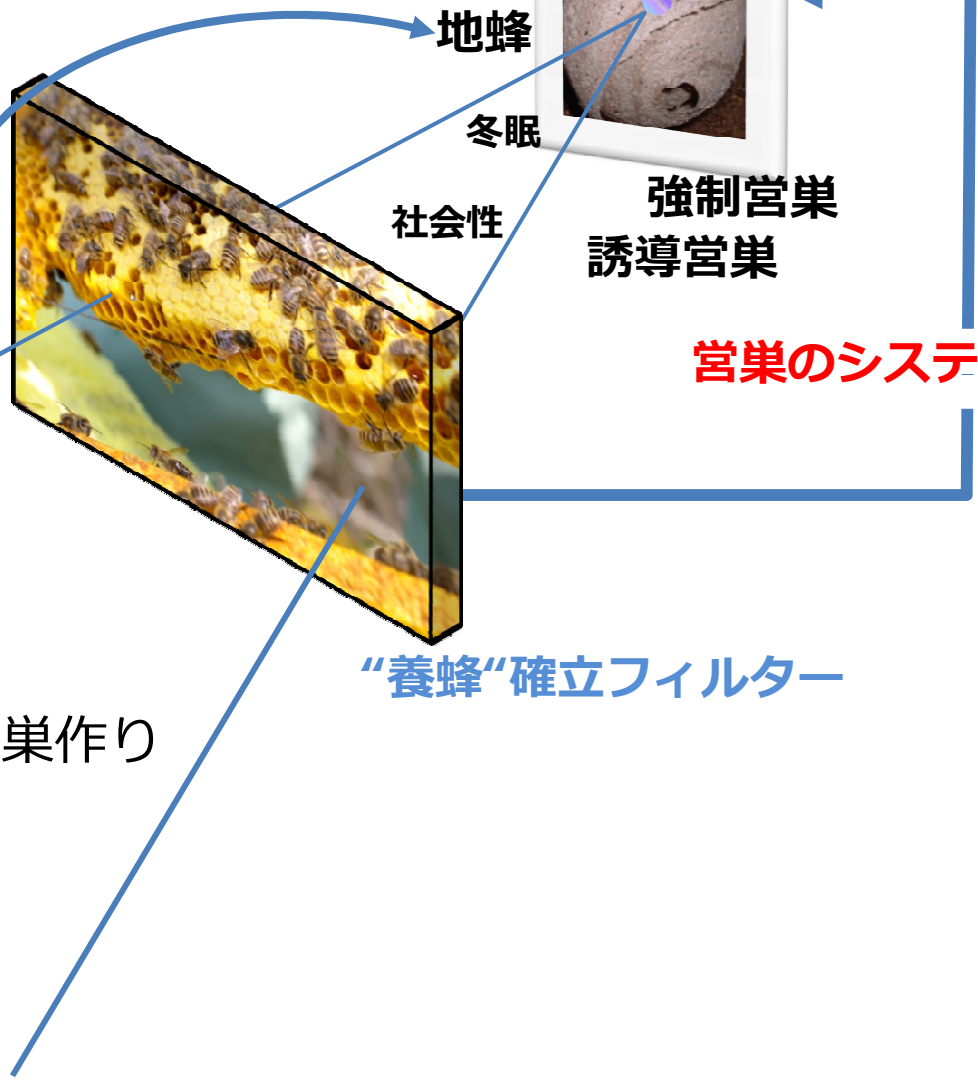
“養蜂”確立フィルター

外皮

巣材

餌

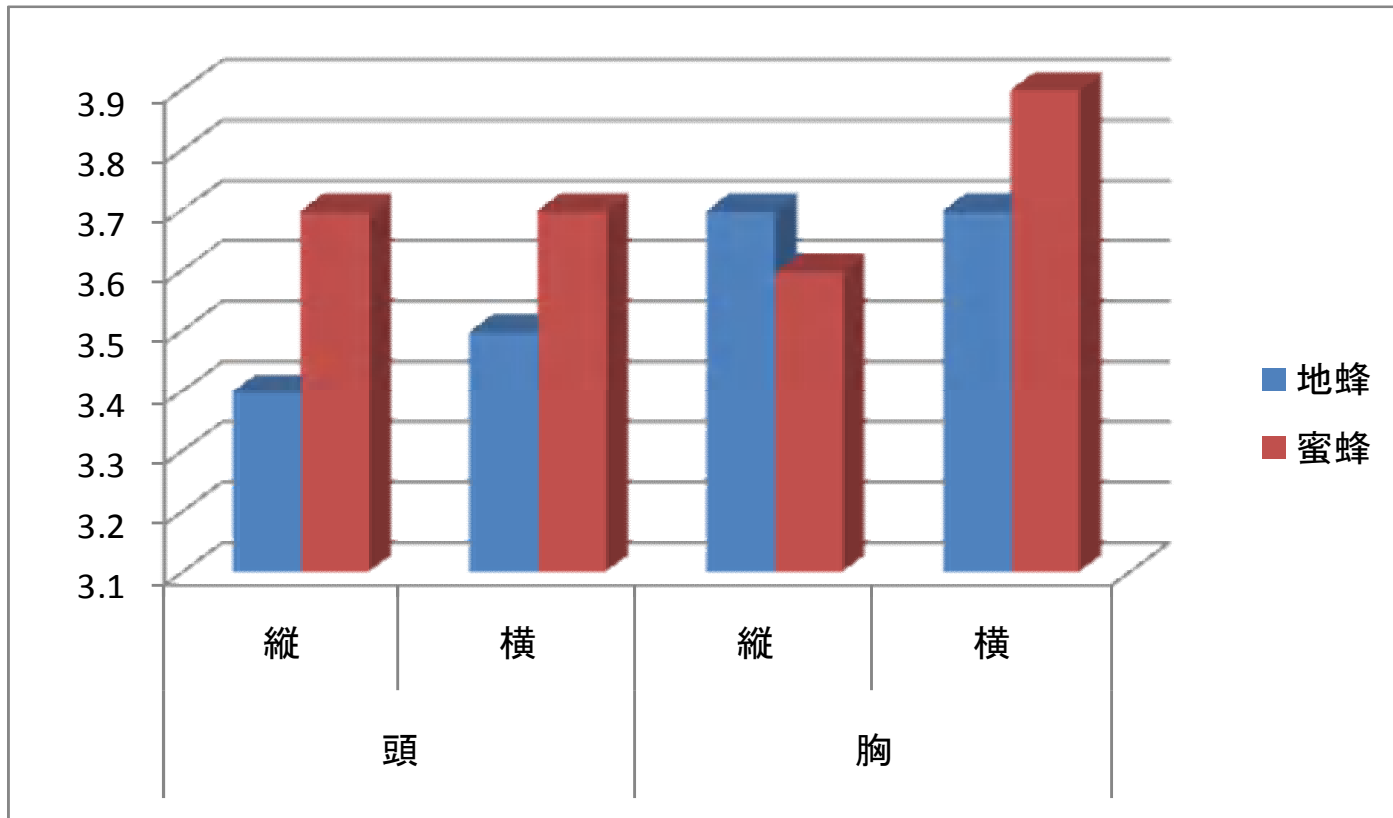
巣盤



1. 共通する躯体サイズ

【地蜜同蜂】

頭は蜜蜂が多少大きくできている
胸は面白い！縦方向に出っ張っている地蜂は狩り蜂らしく縦の筋肉が発達、蜜蜂は足がよく発達しているようだ。



2. 巣の寸法比較

—美濃屋飼育巣—



項目	地蜂	ミツバチ(和)
1. 巣盤間隔(mm)	23.7	32.9
2. 巣盤間隙間(mm)	10.7	10.5
3. 1巣盤面積(cm ²)	622	888
4. 同面積巣盤育房数(個)	5099	10612

3. 全く違う営巣状態？

【地蜜同蜂】

巣盤に表れる蜂の性格：

独立創設巣

巣分かれ創設巣



セクショナリズム型巣盤

コミュニケーション重視型巣盤



外皮保温型

固体保温型



横型巣盤

縦型巣盤

多数ひしめき型

一個重視型



4. 飼育関連比較

<美濃屋流>

『地蜜同蜂』が垣間見える。

地蜂・ミツバチの周辺比較				09.02.14
	項目	地蜂 (箱飼育)	和蜂 (自然増巢)	洋蜂 (ラングストロス)
1	飼育箱容量(ℓ)	49.5	38.7	58.1
2	飼育箱重量(kg)	10	4	10
3	飼育箱通い口 最大面積(mm ²)	990	450	2000
4	繁殖女王寿命(年)	1	4	4
5	巣別れ	女王分散	蜂群分蜂	人工分蜂
6	成果物	蜂の子	百花蜜	花每蜜
7	内部観察	チューブカメラ	チューブカメラ	肉眼
8	害虫・寄生虫	ベッコウハナアブ ネジレバネ 冬虫夏草	ハチノスツヅリガ	ハチノスツヅリガ ヘギイタダニ
9	天敵	ハチクマ イタチ オオスズメバチ 人	クマ オオスズメバチ イタチ 人	クマ オオスズメバチ
10	逃避行動	初期巣時 農薬 木材灰汁	高温時 農薬 木材灰汁 巣振動	ミツバチふそ病